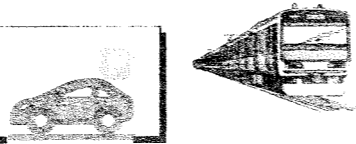


リレー記事 No.95

ススメ!! パークアンドライド



4月より石油や天然ガスなど化石燃料にCO₂出抑制を目的とする環境税が課せられる事になりました。税金は再生可能エネルギー普及や省エネルギー対策などに充てるといふものです。ガソリンや灯油は、1リットル当たり0.25円の増税となり、さらに消費増税分も加えると、今まで通りに車を利用すれば当然ながら私達車ユーザーの負担も増えます。このピンチをきっかけに、エコドライブはもちろん、車の利用をできるだけ控え、買い物に自転車を利用したり、乗り合わせたりを心掛けるように努めています。

先日『パーク・アンド・ライド』という社会実験が近くの大型商業施設(イオンモール福津店)で開始される事を知りました。

『パークアンドライド』とは、
自宅から最寄りの駅や停留所、目的地の手前まで自動車で行って駐車し、
そこから公共交通機関を利用して目的地まで移動する方法です。



イオンモール福津店では申し込み時に定期券を掲示し、商品券を月に5000円分を購入すると利用可能になります。(平日のみ)マイカーをイオンに駐車し、バスやJR等に乗り換えて福岡都心部まで通勤するというシステムです。

利用者の自動車を使う時間が減るため、環境にやさしく、渋滞も緩和され、時間どおりに目的地まで行くことができるというメリットがあります。利用者はイオンで商品を購入すると駐車料負担は実質ゼロ円で、施設側も平日空いている駐車場を有効利用できるため両者に嬉しい新しい取り組みですね。福岡、北九州という大都市の間にある私たちの地域でこそ、この取り組みが成功して欲しいものです。

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/pandr.html>

福岡管区気象台の調査データ算出によると九州、山口の年平均気温がこの100年間で1.69度上昇し、都市部の福岡市では2.50度も上昇しているそうです。都市部の気温上昇は、温暖化に加え、都市化や温室効果ガスの影響という事が裏付けられたという記事を読みました。これからもこのような取り組みを支持し応援して行きたいです。

真夏日(最高気温30度以上) …10年ごとに2.4割で増加
猛暑日(最高気温35度以上) …10年ごとに1.1割で増加
冬日(最低気温0度未満) …30年前の半分
1時間50mm以上の激しい雨 …30年前の1.5倍
(西日本新聞参照)



<< N.N >>

Think globary, act locally

「環境教育」から「持続可能な開発のための教育(ESD)」へ

これまで、「エコけんは、環境教育を専門に活動する団体です。」と自己紹介してきました。それがここ数年、地域から始める持続可能な社会作りを特に意識するようになってきました。もともと、環境教育の目標は「持続可能な社会の担いづくり」です。持続可能な社会に不可欠な持続可能な開発とは、今生きている人が自分たちのことだけを考えずに、未来の人々のことも考えて、地球上の環境を上手にいいあんばいに利用した営みを進めていこうというものです。それをより広く知ってもらいたいこともあり、このたび定款の一部変更を行い言葉として明らかにすることにしました。

定款の変更内容は下表の通りです。5月12日開催の総会で無事承認され、現在関係役所に変更申請中です。

変更前	変更後
(特定非営利活動に係る事業) 第5条 この法人は、特定非営利活動に係る次の事業を行う。 (1) 環境教育の推進に関する事業	(特定非営利活動に係る事業) 第5条 この法人は、特定非営利活動に係る次の事業を行う。 (1) 持続可能な開発のための教育(ESD)の普及及び推進に関する事業

さて、皆さんは「国連ESDの10年」という言葉をお聞きになったことがありますか?実は本年は、2005年から始まった「国連ESDの10年」の総括年です。その総括会合である「ESDに関するユネスコ世界会議」が11月に日本で開催されます。



もともとESDは環境の問題から始まった考え方ですが、今では国際理解や防災、生物多様性など様々な分野を「持続可能な社会づくり」の観点からつなげ、総合的に取り組むことが必要とされています。持続可能な社会の土台である「環境」を保全するための教育が、今の私たちにすぐできる領域ではありますが、その他の領域にもESDの視点をもって活動を広げたいですし、既に他領域で活動されている方々とのネットワーク化ができないかとも思っています。それらを通して、まだまだ一般的とはいえない「持続可能な開発のための教育(ESD)」の地域への定着を目指したいと思います。

これからもエコけんの活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

<<S>>

次回のぼらんず ※ぼらんずとは、毎月のボランティア清掃です。



6月30日(月) 9:30~ 1時間程度 古賀市天神1丁目周辺

詳しくはお問合せください

雨天中止



未来を創るインタビュー

No.37 玄界環境組合事務局長

篠崎 初雄 氏

若葉が芽生えて晴れやかな4月、エコロの森に事務所がある『玄界環境組合』の新任の事務局長、篠崎さんにお話を伺いました。『玄界環境組合』は、古賀市・福津市・新宮町・宗像市のごみ処理を共同で行うことを目的として設立された一部事務組合です。

篠崎さんは家業が農業ということもあり、未来は農業が重要だとお考えで、農地保全（農地の手入れ）、有機肥料、減農薬を心がけていきたいとのことでした。

勤務されている古賀市役所では、所属部署でそれぞれ重要な課題があり、対応されてこられました。以前おられた下水道課の課題は、『水質汚濁』だったそうです。「農薬や化学肥料の使いすぎで水量や水質に影響が出ます。それは、山や農地が荒れる原因にもなります。水質は、農業に直に影響を与えます。」そう言われるときの篠崎さんは、農業の担い手の顔でいらっしゃいました。



Q. 未来のために今何が重要だとお考えですか

A. 環境に配慮した農業

Q. そのためにご自身が暮らしの中で心がけていることがあれば聞かせてください。

A. 農地保全 減農薬

未来を創る私の思い

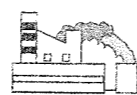
環境と安全に配慮した農業をやってみたい

わたしは、農業従事者の後継者不足や日本の食糧自給率の低さ、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）など農業をとりまくいろいろな話題を耳にし、農業の将来に不安を感じていました。今回、「米作りを続けていく。」と力強くおっしゃった篠崎さんの言葉に、農業従事者の芯の強さを感じ、なんだかほっと安心しました。

《日女》

◆◆◆一部事務組合とは◆◆◆

複数の普通地方公共団体や特別区が、行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する組織です。玄界環境組合は古賀市、宗像市、福津市、新宮町の3市1町で構成される一部事務組合で、宗像清掃工場と古賀清掃工場を管理運営しています。



未来を創るインタビュー

No.38 JR福工大前駅駅長

中原 輝夫 氏

福工大前駅の駅長室を訪ね、駅長の中原輝夫さんにお話を伺いました。昨年度古賀駅長をされていた中原さんに、エコロの森での秋祭りをJRウォーキングの立ち寄りスポットに組み込んで頂いたご縁で、今回のインタビューをお願いしました。

JRにお勤めされているだけあって九州のJRの車両にはほとんど乗車された事があるとおっしゃった中原さんですが、仕事がお休みの時にも、別の地区でのJRウォーキングに参加し、楽しんでおられるそうです。JRウォーキングは、毎回千人近くの参加がある人気イベントです。中原さんのお話を聞きながら、開催地の町を元気にしたいという熱い想いと行動が、目的地の魅力を最大限に引き出す秘訣だと感じました。

Q. 未来のために今何が重要だとお考えですか

A. 大気汚染やPM2.5、温暖化の影響で異常気象が気になっている。CO₂排出を抑えるための行動。

Q. そのためにご自身が暮らしの中で心がけていることがあれば聞かせてください。

A. ・自宅の暖房などこまめに消し節電
・買い物は自転車か徒歩を心掛ける
・家族での日帰り旅行などでもJRを利用

未来を創る私の思い

CO₂削減に一人でも多くの賛同者を募り、地球環境の改善に努めたい

「歩く事は環境にも健康にも良いので、今後も多くの仲間を増やし、歩く楽しさを知ってもらって社会に貢献していきたい。」とのこと。スマートな中原さんは、休日に一万歩は歩かれる実践者でもいらっしゃいました。歩くと、今まで見過ごしていた『新しい発見がある』といわれた中原さんのやさしい笑顔が印象的で、つつい車に頼ってしまい、なかなか実践出来ずにいる私の背中をポンと押されたような気がしました。

《N.N》

◆◆◆JRウォーキングとは◆◆◆

ウォーキングイベント。事前申込みは不要で、参加費は無料。参加者は、当日朝、スタート駅に集合しコースマップと参加シールを受け取ってコースをウォーキング。ゴールするとスタンプカードにスタンプが押され、スタンプ数に応じてもれなく賞品がもらえます。



「3Rの達人」「ふくおか環境マイスター」派遣事業

福岡県は循環型社会実現のため、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の実践を勧めており、『3Rの達人』派遣事業を実施しています。この事業は、福岡県より地域の団体や学校に派遣されるものです。参加者が15名以上という条件はありますが、派遣申請をすれば、費用は県が負担します。エコけん以外にも登録の団体や個人がおられ、3Rに関する様々なメニューがありますので、ごみ減量に関する学習会やセミナーを予定されている方には、おすすめです。

エコけんは、団体で県の委嘱を受けており、4月26日（土）、初めて『3Rの達人』として宗像の「風ふくおかの会」さんへ派遣されました。今回は、宗像市ということもあり、地域の焼却施設の歴史やごみ質の変化の話とともに、雑がみの分別体験などを実施しました。参加のみなさんは、分別に熱心な方々がほとんどでしたが、体験を通してさらに詳細についてお話をさせていただくことができました。



▲分別体験しました

また、温暖化防止や省エネルギーなどの学習や研修を考慮される場合は、『ふくおか環境マイスター派遣制度』をご検討ください。こちらは地球温暖化防止活動推進センターから派遣されるもので依頼側に講師料の負担は発生しません。エコけんスタッフもふくおか環境マイスターに登録しており、6月は2件の講座予定があります。

詳しくは、エコけんもしくは、下記にお問い合わせください。

3Rの達人: <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/tatsujin.html>

ふくおか環境マイスター: <http://www.ecofukuoka.jp/master/1357.html>

< Ms.W >

H26. 受託事業・助成決定事業 (5月現在) 報告

- 古賀清掃工場再生・展示棟運営 委託者: 玄界環境組合古賀清掃工場
- 福岡県3R協働推進事業 委託者: 福岡県
- るんるん♪ごみ拾い
- しろくますごろくのバージョンアップ版の作成 助成者: 古賀市
- 稲から学ぶ食と環境のつながり教育プログラムの実践 助成者: Fコープ生協

お知らせ

エコけんフリマ 開店

毎月第2・4金曜日

10:30~15:00

エコけんハウスにて

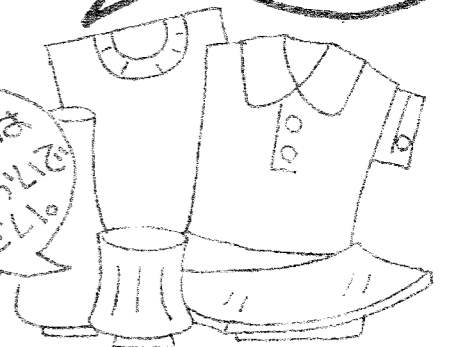
問い合わせ先

092-944-6450

< 平日 火曜日~金曜日 9:00~17:00 >

5月
23日
金曜日

自転車または
徒歩でおいで
ください。



稲から学ぶ食と環境のつながり教育プログラム

小さな田んぼ(エコ田)で、田植えから米作りの1年を体験しませんか?
秋には「釜炊飯教室」や、稲わらを使った「しめ縄作り教室」を予定しています。いっしょに身近なお米の事を楽しくおいしく学びましょう!!



6/4
土
親子5組
要予約

親子田植え 体験教室

ペットボトルに植えた苗の持ち帰り付きです!

10:00~12:00

■ 参加費 100円

■ 場所 エコけんの森 古賀清掃工場
古賀市城内1970-1

教室のほかにも 8月の
ネット張り、9月の稲刈り、10月のかけ干し
11月の脱穀・炊き・精米などに
参加できます!
X-1登録と日程を毎回
お知らせします。



仮認定 NPO 法人

エコけん

〒811-3101 福岡県古賀市天神1丁目19-21

[TEL/FAX] 092-944-6450 [mail] eco_ecoken@ybb.ne.jp

[HP] <http://www.10.ocn.ne.jp/~ecoken>